

令和 7 年度第 3 回住吉区区政会議での意見等一覧

- 協議事項
- ・令和 8 年度住吉区運営方針（案）について

	項目	意見等の内容	当日の回答	今後の対応方針・事後回答
①	運営方針について	（仲本委員） 運営方針について、内容の説明を言葉だけでなく、予算の配分などの数字で重点的に行っていくところを説明してもらえるとわかりやすいと思われる。	（中野課長） 今回の区政会議の時点では、予算額を示して説明をすることができないが、市議会での承認を得たのち、運営方針【共通様式】の予算額のところに数字を入れて公表する。	（政策推進課） 住吉区ホームページにおいて、「令和 8 年度住吉区運営方針（案）」を令和 8 年 2 月19日付で公表しており、経営課題ごとの令和 8 年度予算を掲載している。
②	経営課題 2 について	（山下委員） 町会役員ではなく、防災リーダーを含む若年層の方々に技術や知識等がなければ地域防災も浸透していかないので、防災リーダーの知識や技術の向上を進めていただくために、各 12地域の地域性を鑑みて、予算配分をお願いしたい。具体的には、大阪市に限らず他の自治体と交流会を持ったりして、それぞれ防災リーダーに知識を蓄えたいと思っている。	（金谷地域課長） 防災リーダーについては、消防署と連携して、年 2 回、講習・研修を実施している。町会ごともしくは地活協ごとでも、訓練・研修等も実施をしているので、要望等が町会・地域からあれば、調整をして対応する。予算配分について、市外に出てというようなところについては、検討していく。	
③	経営課題 2 について	（栗野委員） 防災について、学校の避難所開設キットの使い方などや保管場所を学校の先生も知らないという状況が多いと聞いているので、学校の生徒や先生への周知が必要と思われる。	（金谷地域課長） 学校での訓練について、区役所職員が消防署と一緒に学校へ出向いて、講座や訓練、避難所用のトイレの作り方やベッドの作り方などを授業の中でしている学校も複数ある。引き続き依頼に沿って対応していきたい。	
④	経営課題 2 について	（栗野委員） 町会加入について、子育て世帯は、たとえば災害が起ころうと、何とかできるだろう、何とかしてくれるだろう、といった意識があると思われる一方で、自分の子どもに直結することだったらやっぱり積極的に情報を収集すると思われる。もう一歩踏み込んで、他人事じゃないんだよというところについても、何かできないかと思う。町会の方も、もうちょっとハードルを低く、ボランティア感覚で何かできるということ、を区役所の方も一緒に考えていけたら、次の担い手も出てくると思われる。	（金谷地域課長） 今、町会によっては、子育て世代、若い世代に少しでも担い手になってほしい、活動に参加してほしいということで、例えばハロウィンのイベントを新たにスタートさせたり、子育て世代対象の方に向けた事業を増やしている地域・町会もある。また、何か町会に入れば役をやらされるといったことなく、サポーターとしてお手伝いできるときににやれる人を募集するというような町会も出てきている。そういった好事例もあるので、ほかの地域等で共有をして、少しでも加入率と担い手が増えるような取組を進めていきたい。	